

CSV マーキング

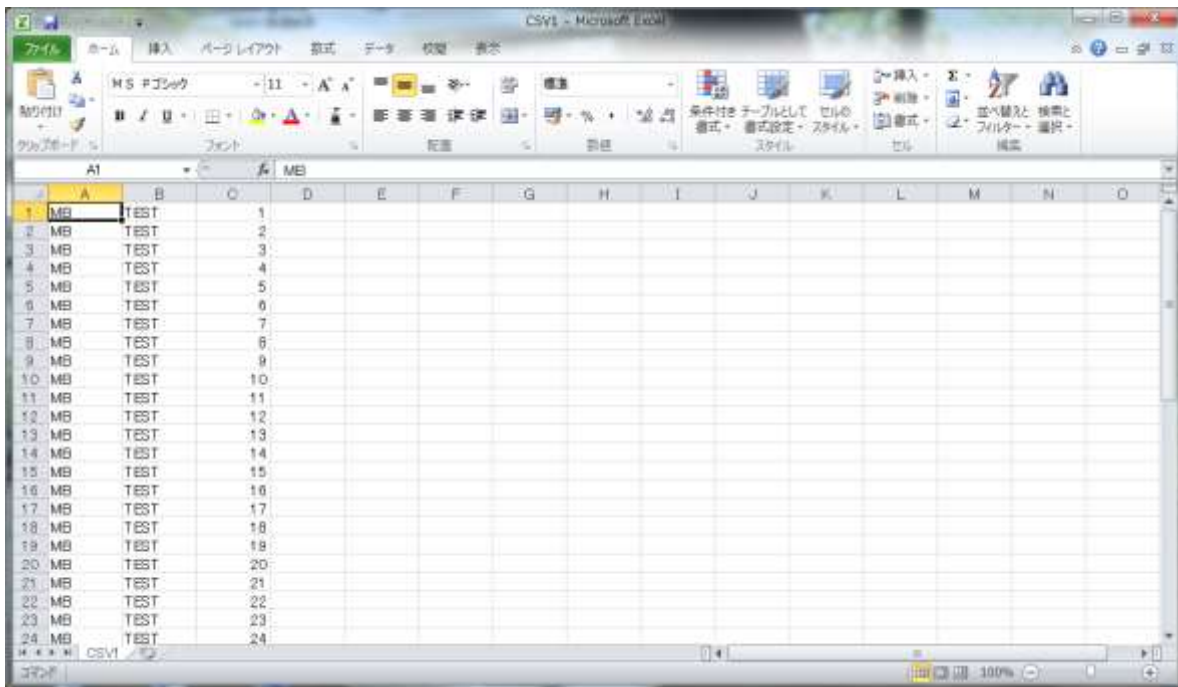
メニュー → 拡張設定 → CSV マーキング

CSV で作成したデータを読み込み、打刻することができます。

---設定方法---

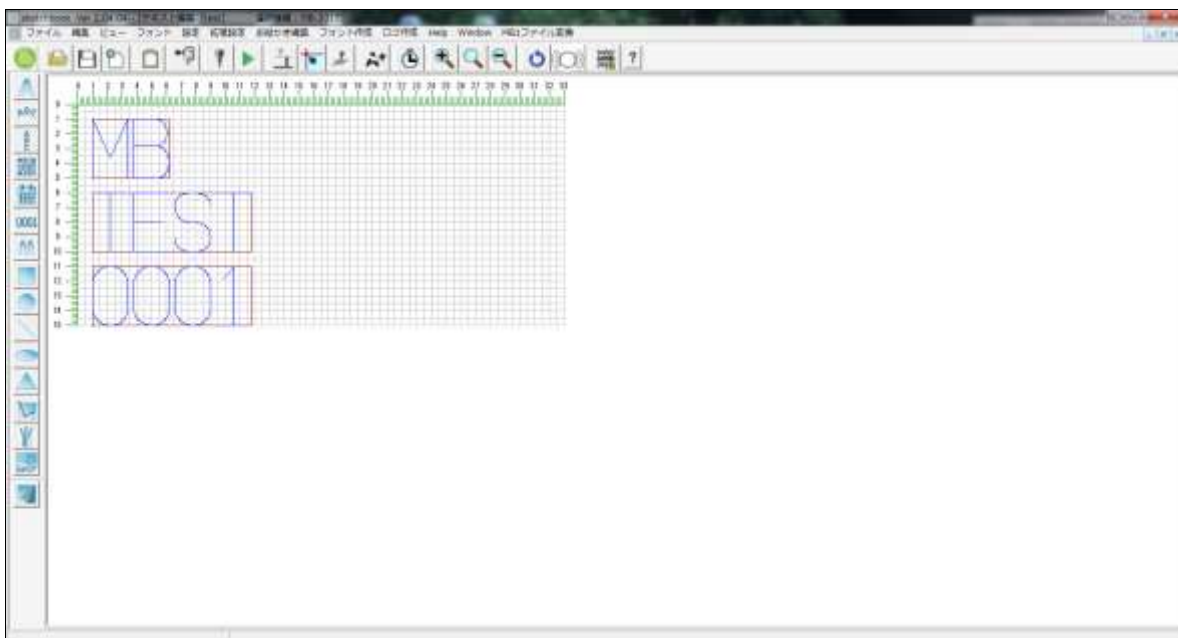
1. CSV データを用意します。

下記：EXCEL 例（保存時にファイルの種類：CSV（カンマ区切り）で保存して下さい）



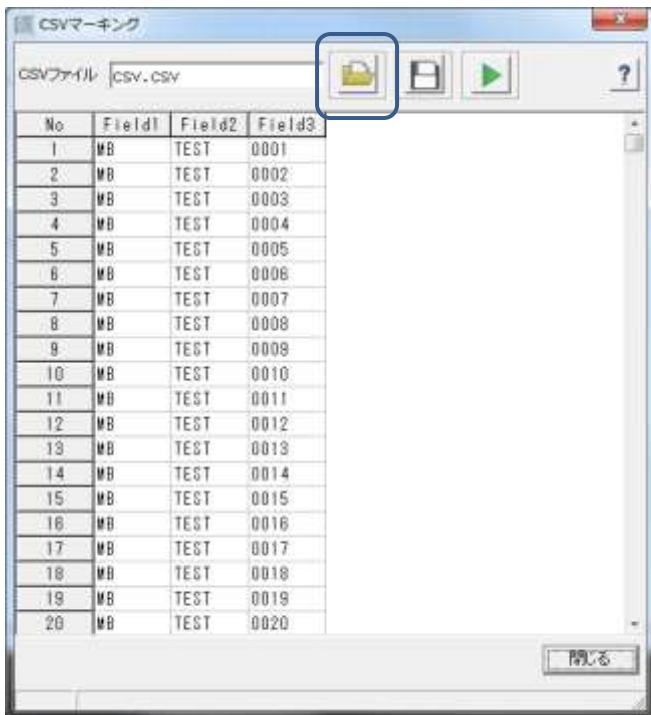
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	MB	TEST	1												
2	MB	TEST	2												
3	MB	TEST	3												
4	MB	TEST	4												
5	MB	TEST	5												
6	MB	TEST	6												
7	MB	TEST	7												
8	MB	TEST	8												
9	MB	TEST	9												
10	MB	TEST	10												
11	MB	TEST	11												
12	MB	TEST	12												
13	MB	TEST	13												
14	MB	TEST	14												
15	MB	TEST	15												
16	MB	TEST	16												
17	MB	TEST	17												
18	MB	TEST	18												
19	MB	TEST	19												
20	MB	TEST	20												
21	MB	TEST	21												
22	MB	TEST	22												
23	MB	TEST	23												
24	MB	TEST	24												

2. 事前に、メイン画面にて打刻するデータを作成します（CSV 読込列数=フィールド作成数）。
下記例は、前項の CSV データ（3 列）を読み込むために、3 フィールドを作成しています。

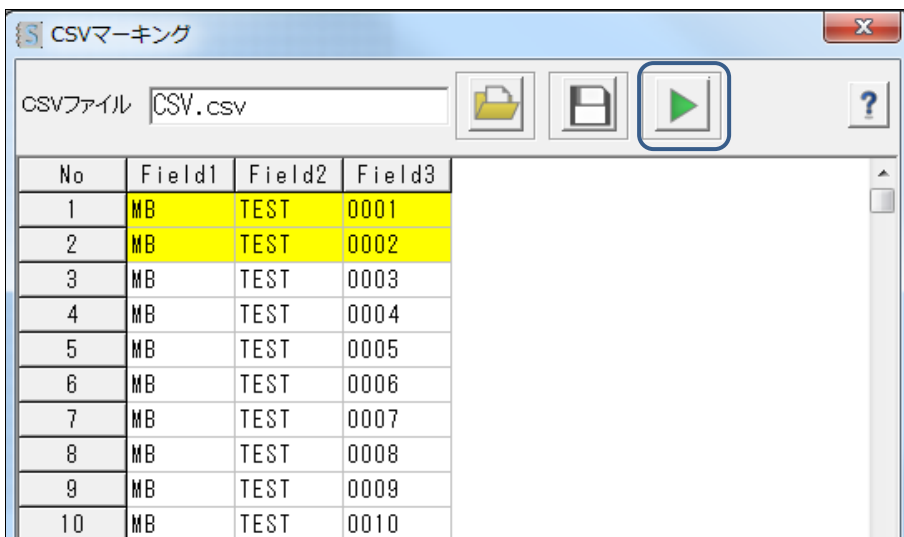



3. メニュー → 拡張設定 → CSV マーキング から CSV データを読み込みます。

ファイル読みボタン  をクリックし、CSV ファイルを読み込みます。

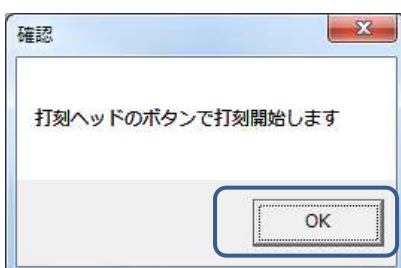


4.  ボタンをクリックし、打刻を開始します。打刻済みは、下記のように黄色で表示されます。



MB モードで打刻を行う場合は、MB モードアイコン  をクリックして ON にしてください。

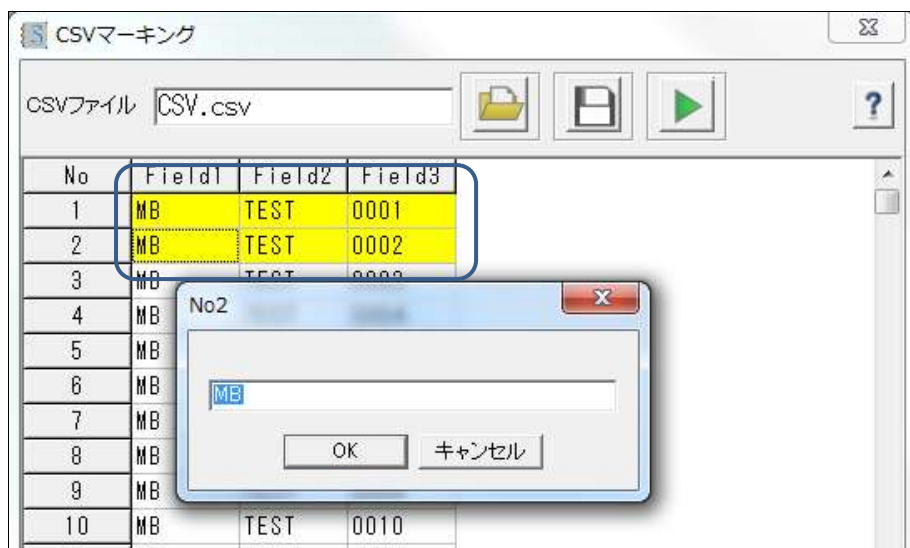
その際に、必ず下記のメッセージ内の OK ボタンを押下して確定させて下さい。




5. 各種編集をするには、各項目を右クリックしてください。
 【No.のセルを右クリックした場合、各セルを編集できます】。



【Field のセルを右クリックした場合、テキストを変更できます】



6. 未打刻分データを保存するには、 をクリックしデータ保存します。

7. 打刻を中止する場合は、**閉じる**ボタンをクリックして下さい。

また、MB モード打刻時は、**中止**ボタン → **閉じる**ボタン の順番で終了してください。